



22

きゅうふくろがわどお
旧袋川通り

さ がん せん ちよう こく みち
左岸線彫刻の道

鳥取県鳥取市栄町～瓦町

鳥取市は、鳥取県の県庁所在地であり、県の東部に位置する。市域は千代川の下流域にひらけた鳥取平野のほぼ全域を占め、北側は日本海に面して一大砂丘を形成している。〔文化・観光〕仁風閣、樗谿神社、鳥取砂丘、湖山地、白兔海岸、しゃんしゃん祭（8月16日）



鳥取市を貫流する旧袋川は久松山と並び、市のシンボルとなっている。都市化の進む中で、数少ない市民の憩いの場を提供している。この旧袋川の左岸沿いにコミュニティ道路「旧袋川通り左岸線彫刻の道」が整備された。

この道は歩道はもとより、車道にもカラーブロックを埋め込み、歩道と車道を色分けするとともに、境界には植樹を行い、安全で快適な歩行者空間をつくり出した。また川沿いには擬木柵をめぐらしベンチや街路灯もまわりの景観に違和感なくとけ込み、河川敷は地域住民により美化運動が展開されており、白鳥や鯉の泳ぐ姿は、人々にやすらぎを与えている。さらにブロンズ像も寄贈され、これを第一号とし、彫刻の道として整備が進められている。